



平成 16 年 11 月 1 日

各 位

会 社 名 **V Tホールディングス株式会社**
代 表 者 名 代表取締役社長 高橋 一穂
(コード番号 7593 名証第2部、大証HC)
開示責任者 常務取締役 伊藤 誠 英
問合わせ先 取締役管理部長 山内 一郎
(TEL 052-203-9500)

当社子会社による営業の譲受けに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 16 年 11 月 1 日をもって当社子会社（セイシンワークス有限会社）と山川雅之氏及び株式会社セイシンリミテッドとの間で、「聖心美容外科」等の商標権及び医業における非医療分野業務支援事業に係る営業の一部を譲り受けることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業譲受けの理由

当社グループでは、今後の少子高齢化社会の進展とともに単に病気にならないというだけではなく、「心身ともに健やか美しく暮らす = QOL (Quality of Life)」ことに対するニーズはますます大きくなると予想されることから、新規事業としてこの分野に参入する検討を進めてまいりましたが、このたび医療部門コンサルティングに強いグレンカル株式会社と当社の共同出資子会社であるセイシンワークス有限会社（直接出資 30%、間接出資 49%）が「聖心美容外科」等の商標権及び医業における非医療分野業務支援事業に係る営業の一部を譲り受け、QOLに着目したヘルスケアビジネスを開始することを決議いたしました。

「聖心美容外科」のブランド使用権を認定された全国主要 6 都市で運営が行われている各クリニックは美容外科分野における技術レベルとして第一級とされており、特にボディデザイン、痩身では業界の高い評価を得ております。また、非医療分野業務支援事業の特徴として、80 を数えるウェブサイトを運営し、C T I (コンピューター電話システム)、サイバーカウンセリングシステム、独自のヘルスケア業務支援 E R P を開発・導入するなど I T 技術を高度に駆使した経営支援サービスの提供を行っております。

当社グループが今後、業界でも高い認知度を誇る「聖心美容外科」の商標権を活用し、優秀なマネジメントシステムを有する聖心美容外科の経営ノウハウを取得することで、新規事業であるヘルスケア事業のコアとして事業推進を図るため、今回譲受けを決定した次第です。

2. 営業譲受けの内容

- (1) 登録商標「聖心美容外科」、登録商標「ボディデザインクリニック」、山川雅之個人事業及び株式会社セイシンリミテッドの医業における非医療分野業務支援事業に係る営業の一部
- (2) 山川雅之個人事業及び株式会社セイシンリミテッド事業の一部営業譲受けにあたり、従業員はセイシンワークス有限会社に移籍
尚、譲渡金額、決済方法及び移籍人数については、諸般の事情により公表を控えさせていただきます。

3. 譲渡会社等の概要

- (1) 名 称 山川雅之個人事業
- (2) 主な事業内容 全国6院美容整形外科の非医療分野における経営支援業務
- (3) 設立年月日 平成5年10月15日
- (4) 当社との関係 資本・人的・取引のいずれにおいても該当事項はありません。

- (1) 名 称 株式会社セイシンリミテッド
- (2) 主な事業内容 病院及び診療所における経営指導、経営管理の請負業務、病院及び診療所の経営コンサルタント業
- (3) 設立年月日 平成11年12月24日
- (4) 代 表 者 山川 徹
- (5) 資 本 の 額 40,000 千円
- (6) 従 業 員 数 36 名
- (7) 大 株 主 山川雅之(67%)
- (8) 当社との関係 資本・人的・取引のいずれにおいても該当事項はありません。

4. 譲受会社の概要

- (1) 名 称 セイシンワークス有限会社
- (2) 主な事業内容 医療機関の経営に関する総合コンサルティング業務
- (3) 設立年月日 平成9年12月9日
- (4) 代 表 者 伊藤誠英
- (5) 資 本 の 額 10,000 千円
- (6) 従 業 員 数 1 名
- (7) 大 株 主 VTホールディングス株式会社(30.00%)
フェイスオン株式会社(70.00%)
- (8) 当社との関係
 - 資本関係 当社グループ出資79.00%(内間接出資49.00%)
 - 人的関係 役員の兼務があります。
 - 取引関係 営業外取引で当社子会社に対し未払金を有しております。

5. 営業譲受け日程

平成 16 年 11 月 1 日	営業譲受契約書承認取締役会
平成 16 年 11 月 1 日	営業譲受契約書締結
平成 16 年 11 月 1 日	営業譲受け期日

6. 今後の見通し

(1) 当社への影響

当該営業譲受は、当社の子会社で行うため、平成 17 年 3 月期単独業績に与える影響はありません。

(2) 連結業績への影響

セイシンワークス有限会社は、当社の連結対象子会社となります。業績の見通しに関しては、確定次第発表いたします。

以 上